

I. 業績概要



平成25年度決算のポイント

預貸金

- ◆ 残高は個人預金、中小企業等貸出金を中心に 増加し、営業基盤は引き続き順調に拡大
- ◆ 預金+NCD残高 6兆9,844億円 (前年度比+1,357億円) ≪うち個人預金 前年度比+2,144億円≫
- ◆ 貸出金残高 4兆2, 232億円 (前年度比+968億円) ≪うち中小企業等貸出金 前年度比+741億円≫

当期純利益

◆ 業績予想(150億円)を上回る水準を達成 160億円 (前年度比+16億円)

配当

◆ 期末配当は6年ぶりに普通配当を1円増配し6円 年間配当金は1株につき11円を予定 (中間配当は5円を実施済)

2. 平成25年度決算概要



(単位:億円)

a	-	(十三:/心[]/
24年度	25年度	前年度比
857	814	△43
713	701	△12
69	79	10
74	33	△41
70	21	△49
555	573	18
302	240	△62
231	219	Δ12
△33	_	33
336	240	△96
△88	23	111
66	1	△65
_	2	2
△27	1	28
247	264	17
Δ3	$\Delta 5$	Δ2
144	160	16
32	Δ1	△33
	713 69 74 70 555 302 231 △33 336 △88 66 —— △27 247 △3	857 814 713 701 69 79 74 33 70 21 555 573 302 240 231 219 △33 - 336 240 △88 23 66 1 - 2 △27 1 247 264 △3 △5 144 160

く参考>

連結当期純利益	175	167	Δ8
()は負ののれん発生益を除くベース	(146)		(21)

実質業務純益

国債等債券売却益の抑制による 業務粗利益の減少及び新営業店 システム導入等に伴う経費の増加 により前年度比減益

経常利益

信用コスト及び株式等関係損益の 大幅改善により前年度比増益

※信用コストは全体で戻入益(△1億円)

当期純利益

業績予想(※)を上回り、前年度比 16億円増加の160億円を達成

※業績予想 · · · 150億円 (H25.11.11公表)

連結当期純利益

24年度の負ののれん発生益 (29億円)を除くベースでは 前年度比増益

3. 平成26年度決算見通し



(単位:億円)

			<u>(単似:"思円)</u>
	25年度	26年度 (予想)	前年度比
業務粗利益	814	800	△14
資金利益	701	696	$\triangle 5$
役務取引等利益	79	83	4
その他業務利益	33	21	△12
うち国債等債券損益	21	9	△12
経費	573	583	10
実質業務純益	240	217	△23
コア業務純益	219	208	Δ11
一般貸倒引当金繰入額 (A)	_	$\triangle 6$	$\triangle 6$
業務純益	240	223	△17
臨時損益	23	15	Δ8
うち不良債権処理額 (B)	1	16	15
うち貸倒引当金戻入益 (C)	2		Δ2
うち株式等関係損益	1	_	Δ1
経常利益	264	238	△26
当期純利益	160	161	1
信用コスト (A)+(B)-(C)	Δ1	10	11
<<参考>			
連結当期純利益	167	168	1

資金利益 -

引き続き利回低下を 想定するが、減少幅 は縮小 ペー

(P24参照)

経 費

前年度の大型投資の 影響等によりピークを 想定 (P25参照)

信用コスト

引き続き低位安定を 想定するが、保守的に 10億円を織り込む

当期純利益

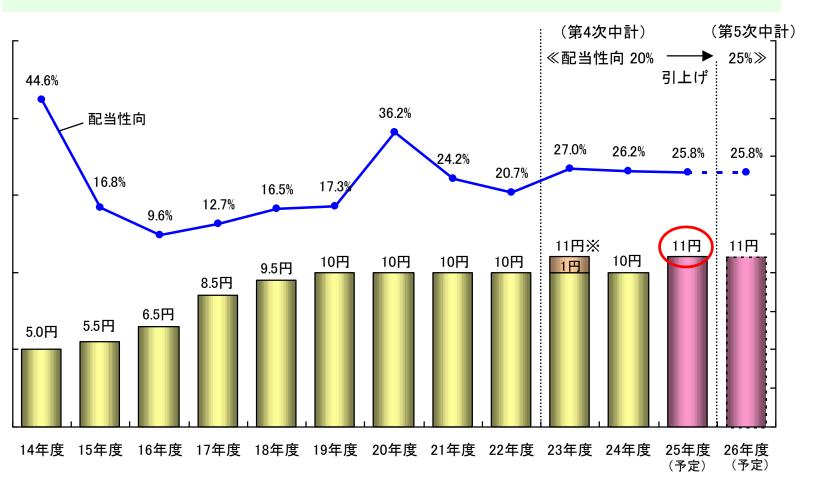
単体・連結ともに 最終純利益は前年度 水準を確保

4. 配当について



〇配当政策 25年度は6年度ぶりに普通配当を1円増配、年間11円を実施 26年度も年間で同額(11円)を継続(予定)

<配当方針> 安定配当を基本としつつ、当期純利益に対する配当性向25%を目安とする



※23年度のうち1円は70周年記念配当